

第2回8月 九大本番レベル模試 (2022年8月7日実施)

【1】-Q1. (16点満点)

〈問題文〉

下線部(1)から得られた結果内容すべてについて、150字以内の日本語でまとめなさい。ただし、句読点も文字数に含む。また、2桁以上の数字は1マスに2つ書いて1字扱いでよい。(例)

12	34
----	----

〈解答例〉

極貧状態で暮らす15歳以上のすべての大人が、もう2年教育を受ければ6000万人近くが貧困から抜け出し、中等教育を修了すれば4億2000万人が貧困から抜け出せる。また、低所得国のすべての学生が基本的な読む力を身につけて卒業すれば、1億7100万人が貧困を抜け出し、1年学ぶごとに収入はおよそ10パーセント増加する。(148字)

【下線部(1)と解答の根拠】

According to (1) a study conducted by UNESCO, if all the adults (15 years old and over) living in extreme poverty had just two more years of schooling, nearly 60 million people could escape poverty, and if all these adults completed secondary school education, it could lift 420 million people out of poverty. Another finding from the study is that if all students in low-income countries left school with basic reading skills, 171 million people could rise out from poverty. It also shows that education increases earnings by roughly 10 percent for each year of schooling. 「(1) ユネスコが実施したある調査によると、極貧生活を送るすべての大人(15歳以上)があと2年だけ学校教育を受ければ、6000万人近くが貧困から脱出でき、またこれらの大人が全員中等教育を修了すれば、4億2000万人が貧困から脱却できるとされている。この調査から分かったもう1つのことは、低所得国のすべての学生が基本的な読解力を身につけて学校を卒業すれば、1億7100万人が貧困から抜け出せるということである。また、学校で1年学ぶごとに、教育のおかげでおよそ10パーセント収入が増加することも分かっている」

●次の①～⑥の項目に相当する内容に得点を配分。

制限字数（150字以内）を超過しているものは0点。		
該当箇所	配点	備考
大人について	①極貧状態（で暮らす15歳以上）のすべての大人が	2点 ・②③の主語にあたる部分。
	②（もう／あと）2年教育を受ければ〔学校に行けば〕6000万人（近く）〔約〕6000万人が貧困から抜け出し	3点 ・「2年教育を受ければ」（条件）と「6000万人が貧困でなくなる」（帰結）に分けて、どちらか一方を欠くもの、不適当なものは-2点。
	③中等教育を修了すれば〔中学校を出れば〕、4億2000万人が貧困から抜け出せる	3点 ・「中等教育を修了すれば」（条件）と「4億2000万人が貧困でなくなる」（帰結）に分けて、どちらか一方を欠くもの、不適当なものは-2点。
学生について	④低所得国〔低収入国／貧しい国〕の（すべての）学生〔生徒／子供〕が	2点 ・⑤⑥の主語にあたる部分。
	⑤（基本的な）読解力を身につけて（学校を卒業す）れば〔出れば〕、1億7100万人が貧困から抜け出せる	3点 ・「基本的な読解力を身につけて（学校を卒業す）れば／（学校で）基本的な読解力を身につければ」（条件）と「1億7100万人が貧困から抜け出せる」（帰結）に分けて、どちらか一方を欠くもの、不適当なものは-2点。
	⑥（学校で）1年学ぶごとに（教育のおかげで）（およそ）10パーセント収入が増加する	3点 ・「1年学ぶごとに」（条件）と「10パーセント収入が増加する」（帰結）に分けて、どちらか一方を欠くもの、不適当なものは-2点。
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。 *同等のことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 *その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜-2点。</p>		

【1】-Q4. (12点満点)

〈問題文〉

下線部(4)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

教育は貧困に対する解決策ではあるが、それは、社会全体としての取り組みがないと適切に機能しえない。それ故、教育と貧困の関係を理解することがとても大事なのだ。

【下線部(4)】

Education is a solution to poverty, but it can't function properly without the efforts of society as a whole, which is why it is so important to understand the relationship between education and poverty.

●次の区分に分けて配点する。

区分	配点	備考
① Education is a solution to poverty, 教育は貧困に対する解決策である	2点	・ solution に「ソリューション」は不可。
② but it can't function properly しかし、それは適切に機能しえない	2点	
③ without the efforts of society as a whole 社会全体としての取り組みがなければ	2点	
④ which is why ~ それ故~である	2点	・ which の先行詞 (=②③の内容) を誤ってとらえているものは不可。
⑤ it is so important to understand 理解することがとても大事なのだ	2点	・ it=to 不定詞の関係をとらえていないものは不可。
⑥ the relationship between education and poverty 教育と貧困の関係を	2点	
・ 各区分の配点を超えて減点しない。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。		

【2】-Q2. (12 点満点)

〈問題文〉

下線部(2)a couple of examples の具体的内容を、150 字以内の日本語でまとめなさい。ただし、句読点も字数に含む。

〈解答例〉

パーティーの最中に感じた身体的不快感を、知人の少なさや昔の彼氏と会ってしまったことから気まずさと捉える人もいれば、新しい出会いや昔の恋人との再会への期待からワクワクしていると捉える人もいる。脅威を感じたとき、いじめっ子は怒りで反応し恐怖と捉えたりはしないが、いじめっ子以外は脅迫されていると感じる。(149 字)

【該当箇所 1】

Emotions originate as sensations in the body. Feelings are influenced by our emotions but are generated from our mental thoughts.

Let's look at (2)a couple of examples: You notice the emotion of discomfort while at a party as your stomach clenches and your breathing gets constricted. Then your mind labels that as feeling awkward because perhaps you don't know many people there, or you just saw an ex-boyfriend. Yet another person with those same emotional bodily sensations, however, might label the experience as exciting because they get to meet new people or see their ex again.

「エモーションは、体の中の感覚として生じる。フィーリングは、エモーションの影響を受けつつも、精神的思考から生まれる。

(2)2 つの例を考えてみよう。あなたはパーティーの最中に、胃がギュッと締め付けられ、息が詰まって、不快なエモーションに気づく。そして、多分パーティーに知り合いが少ないからだとか、昔の彼氏に出会ってしまったからだという理由で、頭の中でそれを気まずさに分類する。しかし、それと同じエモーションの身体的感覚を感じた別の人は、新しい人たちとの出会いがあるからとか、昔の恋人に再会できるからという理由で、その感覚を刺激的だと呼ぶかもしれない」

【該当箇所 2】

Take a different example of emotional threat : A bully might respond with the feeling of anger because it feels empowering, whereas labeling the threat "fear" would be too vulnerable for them. In contrast, the non-bully might respond with feeling intimidated. This is why feelings can be so different from person to person in the same scenario.

「別の例として、エモーションにおける脅威 (threat) を取り上げよう。いじめっ子は怒りというフィーリングで反応するかもしれないが、それは怒りが力を与えてくれるように感じられるからである。その一方、脅威を「恐怖」と捉えてしまうと、彼らにとっては完全に弱みを見せることになるだろう。対照的に、いじめっ子でない者は、脅迫されているというフィーリングで反応するかもしれない。このようなわけで、状況が同じでもフィーリングは人によって大きく異なり得るのである」

●次の①～⑥の項目に相当する内容に得点を配分。

制限字数（150字以内）を超過しているものは0点。			
	該当箇所	配点	備考
第1の例	①「何を」： パーティーで感じた身体的不快感を	2点	
	②「どう受け止めるか・ケース1と理由」： （ある人は）(i)知人の少なさや(ii)昔の彼氏と会ってしまったための(iii)気まずさと捉える	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの「理由(i),(ii)」のうち1つが欠如・不適切なものは-1点。2つとも欠如・不適切なものはこの区分0点。 ・「受け止め方(iii)」を欠くもの、不適切なものはこの区分0点。 ・awkwardに「感情」とみなせない訳語は不可。
	③「どう受け止めるか・ケース2と理由」： （ある人は）(i)新しい人たちとの出会いや(ii)昔の恋人との再会（への期待）から、(iii)ワクワクした感じだと捉える	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの「理由(i),(ii)」のうち1つが欠如・不適切なものは-1点。2つとも欠如・不適切なものはこの区分0点。 ・「受け止め方(iii)」を欠くもの、不適切なものはこの区分0点。
第2の例	④「何を」： 脅威を	2点	
	⑤「どう受け止めるか・ケース1」： いじめっ子〔ガキ大将〕は怒りで反応し、恐怖とは捉えない	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめっ子」と「受け止め方」のどちらかを欠くもの、不適切なものは不可。
	⑥「どう受け止めるか・ケース2」： いじめっ子以外は脅迫されていると感じる	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめっ子以外」と「受け止め方」のどちらかを欠くもの、不適切なものは不可。
<p>※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。 *同等のことを言っていれば表現は広く認める。 *必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-2点。 *その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜-2点。</p>			

[2] - Q3 (14点)

〈問題文〉

下線部(3)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

感覚認識によって知らされる、体に感じる気持ちに耳を傾けることで、不正確であるかもしれない思い込みから作られた物語ではなく、今まさに体験していることの現実につながるることができる。

【下線部(3)】

Listening to our bodily emotions, informed by our sense perception, helps us connect to the reality of our present experience rather than to stories made of potentially inaccurate beliefs.

●次の区分に分けて配点する。

	区分	配点	備考
①	Listening to our bodily emotions, 体に感じる気持ちに耳を傾けることで	2点	
②	informed by our sense perception, 感覚認識によって知らされる／感覚を受けとめることで分かる	2点	・ bodily emotions の説明ととらえていないものは原則不可。
③	helps us connect (私たちは) …つながることできる	2点	
④	to the reality of our present experience 今(まさに)体験[経験]している(こと)の現実	2点	・ reality に「リアリティ」は不可。 ・ present を「今」ではなく「有無」の意味で「存在している」としているものは不可。
⑤	rather than ～ではなく	2点	
⑥	to stories 物語に	2点	
⑦	made of potentially inaccurate beliefs 不正確であるかもしれない思い込みから作られた	2点	・ ⑥を修飾することがわかっていないものは不可。
<p>・ 各区分の配点を超えて減点しない。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。</p>			

【3】-Q3 (10点)

〈問題文〉 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

全体として、彼らの回答のおよそ 3 分の 1 が、明らかに間違っ
て答えた多数派の回答に誘発されたものだった。

【下線部(3)】

All in all, approximately one-third of their responses were prompted by those of the majority who provided the clearly incorrect answers.

●次の区分に分けて配点する。

区分	配点	備考
① All in all 全体として	2点	<ul style="list-style-type: none"> 「総じて見ると、大体において、概して」などと、同様の趣旨であれば可。 「結局 (のところ)」など, after all と同様の訳も認める。
② approximately one-third of their responses (彼らの) 回答のおよそ 3 分の 1 が	2点	<ul style="list-style-type: none"> their は「その [それらの] 学生たち [参加者/被験者] の」なども可。訳出していなくても可。 responses は「応答, 反応, 答え」なども可。「解答」も減点しない (④も同様)。 approximately の訳漏れは不可。
③ were prompted 誘発された	2点	<ul style="list-style-type: none"> 「促された, つられた」なども可。
④ by those of the majority 多数派の回答に (よって)	2点	<ul style="list-style-type: none"> 「多数派 [大多数/過半数] のそれによって」も認める。those (=responses) の解釈の誤りは-2点。 majority に「マジョリティー」は不可。
⑤ who provided the clearly incorrect answers 明らかに間違っ て答えた	2点	<ul style="list-style-type: none"> 先行詞 the majority と who のつながりの不明なものは不可。 provided ... answers は「回答を提供した」などの直訳も認める。
<p>・各区分の配点を超えて減点しない。区分内に 1 か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は 0 点。</p>		

【3】-Q4 (10点)

〈問題文〉

下線部(4)a reflection of American culture and mindset in the 1950s は、どのような歴史的状況を踏まえた表現か、本文に即して日本語で書きなさい。

〈解答例〉

1950年代のアメリカは、非常に保守的で、共産主義に共感しているように見える人物を排除しようとしており、アメリカ的価値観に同調することが期待されていたという状況。

【下線部(4)を含む段落】

Some critics thought, however, that the high levels of conformity found by Asch were (4)a reflection of American culture and mindset in the 1950s. At that time, America was very conservative and tried to exclude anyone who appeared to be sympathetic to communism. Conformity to American values was expected.

●次の①～⑤の項目に相当する内容に得点を配分。

該当箇所		配点	備考
①	1950年代のアメリカは	2点	・時代と場所の一方しか特定していないものは不可(−2点)。 ・the 1950s を単に「1950年」としたものは不可(−2点)。
②	(非常に)保守的で	2点	
③	共産主義に共感している(ように見える)人物[共産主義者]を排除しようとしており	3点	・communism に「コミュニズム」は−2点。
④	アメリカ的価値観に同調することが期待されていた(という状況)	3点	

※趣旨が大きく違うものは必須項目が含まれていてもその区分は0点。

※同等のことを言っていれば表現は広く認める。

※必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜−2点。

※その他、まとめ方の部分的な不備などは、適宜−2点。

【3】-Q5. (10点満点)

〈問題文〉

下線部(5)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

ペリンとスペンサーは、同調や従順に置かれる価値および学生の立場に重大な変化が起こったのだと主張している。

【下線部(5)】

Perrin and Spencer argue that a significant shift has taken place in the value placed on conformity and obedience and in the position of students.

●次の区分に分けて配点する。

区分		配点	備考
①	Perrin and Spencer argue that ペリンとスペンサーは～と主張している	2点	
②	a significant shift has taken place 重大な変化が起こった	2点	・ shift に「シフト」は不可。
③	in the value 価値に	2点	・ value に「バリュー」は不可。
④	placed on conformity and obedience 同調や従順に置かれる [与えられる]	2点	・ (the value) placed on ～ を、単に「～の価値」としたものは placed の訳漏れとして-2点。 ・ the value を修飾することがわかっていないものは-2点。 ・ conformity and obedience を2つまとめて「従うこと」など一言ですませているものは不可。
⑤	and in the position of students 学生の立場に	2点	・ ③との並列関係をつかんでいないものは、-2点。 ・ positions に「場所, 位置, ポジション」は不可。
<p>・各区分の配点を超えて減点しない。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。</p>			

[4] (50 点満点)

〈問題文〉

AI robots are likely to take on tasks in various fields of our lives in the coming decades. Introduce and explain (a) the benefits, (b) the drawbacks, or (c) both the benefits and the drawbacks of living with AI robots. Compose a well-structured paragraph, supported by examples, using about 100 English words.

〈問題文の全訳〉

人工知能ロボットは、今後数十年で私たちの生活のさまざまな分野の仕事を担当する可能性が高い。人工知能ロボットと暮らすことの(a)利点、(b)難点、または(c)利点と難点の両方を紹介し、説明しなさい。約 100 語の英単語を使い、例によって裏付けられた、整った構成の段落を 1 つ書きなさい。

〈解答例 1〉

〔例 1〕

AI robots will play an increasingly bigger role in our lives, bringing us countless benefits. They may teach children in place of human teachers, and maybe they will provide good companionship to those who need it. A great advantage these robots have over humans is that getting their help is easier. Not only are they tireless, they never complain about their tasks. When interacting with other people, we usually pay due attention to their emotions, which can sometimes make us hesitant to ask for their help. In contrast, we can rely on AI robots to be ready to serve us anytime.

(101 words)

人工知能ロボットは私たちの生活でますます大きな役割を果たし、数え切れないほどの恩恵をもたらすだろう。それらのロボットは人間の先生に代わって子供を教えるかもしれないし、ことによると、親しい交友を求める人々にそれを提供するかもしれない。こうしたロボットが人間に勝る大きな利点の 1 つは、より簡単に助けてもらえることである。ロボットは疲れを知らないばかりでなく、任された仕事について文句を言うことも決してない。他人とのやりとりの際に、私たちは相手の感情にしかるべき注意を払うのが普通であるが、そのために時にはその人たちに助けを求めるのを躊躇する場合がある。それに対し、私たちは人工知能ロボットならいつでも私たちの役に立つ用意ができていることを当てにしてよいのである。

〈解答例 2〉

AI robots will doubtless be used more widely in the future, but living with them seems to have both benefits and drawbacks. Considering the aging population and declining birthrate in our country, it is certainly beneficial or even essential to have AI robots perform certain tasks at home, such as watching young children or doing chores for elderly people. However, we shouldn't count on them too much. Since robots are machines, there is a risk of something going wrong at any time, which could lead to serious accidents. Besides, robots will do what they are programmed to do but won't deal with unexpected situations well. (105 words)

人工知能ロボットは間違いなく将来より広く使われるだろうが、それらとともに暮らすことには利点も難点もあるように思われる。わが国の高齢化する人口と低下する出生率を考慮すると、幼い子供たちを見守ったり、高齢者のために雑用をこなしたりといった一定の家事を人工知能ロボットに任せるのは確かに利益になるばかりか、不可欠でありさえする。しかしながら、私たちはロボットを頼りにしすぎてはならない。ロボットは機械なのだから、いつ調子が狂うか分からないという危険性があり、深刻な事故につながりかねないのだ。その上、ロボットはプログラムされたことは実行するが、予測不能の状況にうまく対処することはないだろう。

英作文問題の採点の手順

1. 語数・英語の正しさの減点をしたあと、
2. 内容面を満たしているかを確認してください。

1. 形式・文法面

1) 語数・段落数

- ① 語数（指示：100 語程度）
100 語から大きく離れているものは 0 点。
- ② 段落数（指示：1 段落で書け）
複数のパラグラフに分けて書いているものは -10 点。

2) 形式

右スペースを多く残して不自然な改行をしているものは -5 点。

3) 英語の正しさ

軽微なスペルミスは 1 点減点。

冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどは 1 箇所につき 2 点減点。

(減点箇所に波線をつけ、減点数を付記する)

構文レベルの大きな誤りは 1 箇所につき 4 点減点。

2. 内容面

- 1) 以下の設問指示を無視しているものは、英語の誤りとは別にそれぞれ該当の点数を減ずる。

AI robots are likely to take on tasks in various fields of our lives in the coming decades. Introduce and explain (a) the benefits, (b) the drawbacks, or (c) both the benefits and the drawbacks of living with AI robots. Compose a well-structured paragraph, supported by examples, using about 100 English words.

(「人工知能ロボットは、今後数十年で私たちの生活のさまざまな分野の仕事を担う可能性が高い。人工知能ロボットと暮らすことの(a)利点、(b)難点、または(c)利点と難点の両方を紹介し、説明しなさい。約 100 語の英単語を使い、例によって裏付けられた、整った構成の段落を 1 つ書きなさい。)」)

- ① 全体として全く無関係な事柄について書いているものは (-50 点)
 - ② 多くの部分で全く無関係な事柄について書いているもの／利点・難点に一切触れていないもの／具体的な例による裏付けが全くないものは (-30 点)
 - ③ 部分的に、利点・難点の指摘や説明と関係ないもの／論点が質問内容から外れているものなどは、1 箇所につき適宜 -5 点
- 2) 構成
 - ・文章構成の不適切なもの (-20 点)
 - ※支離滅裂で、文章全体の構成やまとまりに著しく欠けるもの。
 - 3) 文法・語法の誤りとは別に、文・節レベルで内容的に何を言っているのか伝わらない箇所／論理不整合がある場合は -4 点。

[5] (30 点満点)

〈問題文〉

The graph below shows the change in global surface temperature as compared to the base point, which is the average temperature for the time period between 1951 and 1980.

(表は省略)

Using about 75 English words, describe the trends in global surface temperature between 1880 and 2020.

Note : Words that express a number, such as 0.5 or 2000, are counted as one word.

〈問題文の全訳〉

下のグラフは、地球の表面温度の変化を、基準点となる 1951 年から 1980 年までの期間の平均温度と比較して示したものである。

(グラフは省略)

約 75 語の英単語を使い、1880 年から 2020 年における、地球の表面温度の動向を説明しなさい。

注 : 例えば 0.5 や 2000 といった数字を表す語は 1 語として数える。

〈解答例 1〉

Until around 1940, the global surface temperature was below the 1951–1980 average. Then, just before 1940 it rose to around the base point, and stayed mostly steady for a few decades. Starting a few years before 1980, however, we can see significant and continuous increases in the temperature. In fact, from 1980 to 2020, it rose by almost 0.8 degrees. Since there were no such notable changes during the previous 100 years, this can be called extraordinary.

(78 words)

1940 年頃まで、地球の表面温度は 1951 年から 1980 年までの平均を下回っていた。そして、1940 年の直前には基準点付近に上昇し、そこから数十年は大体安定していた。ところが、1980 年より少し前から、顕著かつ継続的な温度上昇が見られる。実際、1980 年から 2020 年にかけて、地表温度はほぼ 0.8 度上昇したのだ。それ以前の 100 年間にそのような目立った変化はなかったので、これは異常なことだと言える。

〈解答例 2〉

The global surface temperature was at the lowest level between 1900 and 1920. From around 1978 on, it kept rising and in 2020 reached almost one degree higher than the 1951–1980 average temperature. Compared to the lowest level marked in the early 20th century, the gap became as wide as about 1.4 degrees in 2020. Considering the temperatures for the period between the late 19th and mid-20th centuries, the change during the past several decades has been really drastic. (80 words)

地球の表面温度は 1900 年と 1920 年の間に最低水準にあった。1978 年頃からは、上昇し続け、2020 年には 1951 年から 1980 年までの平均温度よりもほぼ 1 度高くなった。20 世紀初頭に記録した最低水準と比べると、2020 年にはその差が約 1.4 度にまで広がった。19 世紀後半から 20 世紀半ばまでの期間の温度を考えると、ここ数十年の変化は実に急激であった。

英作文問題の採点の手順

1. 語数・英語の正しさの減点をしたあと、2. 内容面を満たしているかを確認してください。

1. 形式・文法面

1) 語数

指定語数（指示：75 語程度）

75 語から大きく離れているものは 0 点。

2) 形式

右スペースを多く残して不自然な改行をしているものや、箇条書きにしているものは -5 点。

3) 英語の正しさ

軽微なスペルミスは 1 点減点。

冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどは 1 箇所につき 2 点減点。

2. 内容面

- 1) 以下の設問指示を無視しているものは、英語の誤りとは別にそれぞれ該当の点数を減ずる。

① 地球表面温度の「trends（動向）」という設問指示

・時系列に沿った変化を説明せず、単にある時点の数値を指摘したものなど（-20 点）

② 「1880 年から 2020 の間」という設問指示

・この間の、一部分の動向だけを取り上げ、そこにしか言及していないもの（-15 点）

③ 「1880 年から 2020 年における、地球の表面温度の動向を説明しなさい」という設問指示

・グラフから読み取れる事柄の説明ではなく、自分の意見や推測などに語数を費やしているもの。
程度に応じて減点。

（目安：3 分の 1 程度 -10 点、半分程度 -15 点、3 分の 2 程度 -20 点、すべて -30 点）

- 2) グラフとの整合性（グラフの内容と明らかな齟齬がある箇所）

・明らかな数値の誤りなどは 1 箇所につき -2 点。

・多寡が正反対になっているなど、重大な誤りは 1 箇所につき -4 点。

- 3) 文法・語法の誤りとは別次元で、文・節レベルで内容的に何を言っているのか伝わらない箇所／論理不整合がある場合は、-4 点。